

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2371001336		
法人名	医療法人 純正会		
事業所名	グループホーム サンハウス荒子 2階		
所在地	愛知県名古屋市中川区高畑2丁目274番地		
自己評価作成日	平成29年9月25日	評価結果市町村受理日	平成30年3月28日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhiw.go.jp/23/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=2371001336-00&PrefCd=23&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人『サークル・福寿草』		
所在地	愛知県名古屋市中熱田区三本松町13番19号		
訪問調査日	平成29年12月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

職員は常勤が多く、なじみやすい関係を作りやすい。
近隣の公園の環境に恵まれており、同行散策が楽しめる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームの職員体制の変更にも合わせながら、不定期の開催が続いていた運営推進会議については、現管理者により定期的に開催するように体制をつくっている。運営推進会議を通じて、地域の方や地域包括支援センターとの定期的な情報交換の機会をつくる取り組みが行われている。地域の方とは、地域の定期的な行事にホームから利用者と参加する機会をつくっており、徐々に関係を深める取り組みが行われている。ホーム建物1階にデイサービスが併設されていることで、ボランティアの方による行事の際には、ホームの利用者も一緒に参加する交流が行われている。また、ホームの運営母体が複数の医療機関を運営している医療法人でもあることで、利用者の健康状態に合わせた医療面での柔軟な対応が行われており、重度の方もホームでの生活を継続できるような支援が行われている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通じて、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー) + (Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	<ul style="list-style-type: none"> ・心がけている。 ・実践につなげている。 ・入口横に理念を掲示し共有・実践を心掛けている。 ・実践につなげている。 ・つなげていると思います。 ・実践につなげていると思う。 ・心がけている。 	<p>利用者の尊厳に配慮した内容の理念を掲げているが、管理者の交代に合わせて、理念の言葉を見直す取り組みが行われている。理念について、職員に分かりやすい言葉で表現することで、職員間での共有と実践につなげている。</p>	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩等でふれあいがある。 ・できるだけ参加してもらえるようにしている。 ・地域の行事・祭りなどに参加、買い物・散歩・外食などでもつながり、交流。 ・地域でのイベントに出来るだけ参加している。 ・交流していこうと努力しています。 ・地域のイベント時はなるべく参加する。 ・イベント等を通じて地域の方と交流している。 	<p>地域で行われている行事の際には、ホームからも参加しており、地域の方との交流の機会をつくっている。併設のデイサービスのスペースを活用したボランティアの方による行事の開催の他にも、新たにカフェの取り組みが行われており、地域の方にホームを知ってもらう機会につなげている。</p>	<p>地域の方との交流については、新たにカフェの取り組みを行う等、前向きな取り組みが行われている。併設事業所とも連携しながら、継続した地域の方との交流の取り組みに期待したい。</p>
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を通じて行なっている。 ・話し合いをして理解を求めている。 ・今のところ行えていないと思うが、10月からの認知症カフェに協力したい。 ・運営推進会議を通じて地域の方の理解を得ている。 ・行っています。 ・推進会議を通じて理解をしていただく。 ・推進会議を通じてされている。 	/	/
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・行なっている。 ・サービス向上に活かしている。 ・定期的に行い、活かすようにしている。 ・サービス向上に活かしている。 ・いかしている。 ・されていると思う。 ・されていると思う。 	<p>管理者の交代にも合わせて、運営推進会議を年間を通じて定期的開催するよう移行しており、出席者との情報交換の機会をつくっている。会議の際には、複数の地域の方の参加が得られていることで、併設のデイサービスの取り組みを含めて、ホームを知ってもらう取り組みが行われている。</p>	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員は直接は行っていない。 ・取り組んでいます。 ・介護職員は参加していない。 	市担当部署とは、ホーム管理者の他にも運営法人を通じた情報交換等も行われている。市で行われている研修会の際には、職員が参加するよう取り組んでいる。また、区内の介護事業所が集まる連絡会等にも参加しており、情報交換等が行われている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・入口扉は階段近くのため、家族の理解の元施錠を行なっている。危険だと思われる場所は話し合いをして工夫している。 ・スタッフでの話し合いの場がある。 ・安全のため入口の施錠はしている。 ・身体拘束をしないケアに取り組んでいる。 ・取り組んでいます。 ・危険だと思う時はチームで相談し取り組んでいる。 ・身体拘束はしていない。危険だと思われることは工夫している。 	フロアーの出入り口の構造上の制約もあり施錠されているが、利用者の様子を見ながらの随時の対応が行われている。ベッド柵等についても、他の方法を職員間で検討する取り組みが行われている。また、職員ミーティングを通じた、職員の振り返りの取り組みも行われている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止に努めている。 ・防止に努めている。 ・見過ごされないように確認・報告・記録を怠らないよう努めている。 ・虐待防止に努めている。 ・努めています。 ・努めている。 ・努めている。 		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が主体となって行っている。 ・管理者が行っている。 		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が主体となって行っている。 ・管理者が行っている。 		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のコミュニケーション内容をスタッフで共有している。 ・コミュニケーションをとっている。 ・管理者・介護リーダーが中心に行っている。 ・意見・要望を管理者や職員と話し合う。 ・スタッフ個々の意見を聞き共有し話し合っている。 	<p>食事を兼ねた家族との交流の機会をつくっており、家族との交流につなげている。ホームでは、独自のアンケートを実施しており、家族からの要望等の把握が行われている。また、家族に向けた定期的な便りの発行も行われている。</p>	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ→リーダー→管理者へ意見・提案が挙げられるようになっている。 ・管理者やスタッフで話し合いの場を作っている。 ・職員の意見を管理者に 	<p>ユニット毎にミーティングが行われており、職員からの意見等は、各ユニットリーダーを通じて管理者に報告され、運営への反映につなげている。日常的にもユニット毎でミーティングの機会をつくっており、随時の職員間での意見交換が行われている。</p>	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護リーダーが中心となって行っている。 ・職員同士がよく話し合う 		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護リーダーが中心となって行っている。 ・機会がある時は行っている。 		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護リーダーが中心となって行っている。 		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・関係づくりに努めている。 ・関係づくりに努めている。 ・できるだけコミュニケーションを取るようし、様子観察も心がけている。 ・努めている。 ・努めている。 		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・関係づくりに努めている。 ・関係づくりに努めている。 ・主に管理者・リーダーが行っているが、不在等で対応できない時は必ず内容を報告している。 ・関係づくりに努めている。 ・努めている。 ・努めている。 		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・対応に努めている。 ・管理者・介護リーダーが中心に行っている。 ・努めている。 		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・築けるよう努めている。 ・築けるよう努めている。 ・本人のできる事できない事を見極めて行なって頂き、やりがいを持ってもらえるようにしている。 ・暮らしを共にする者同士の関係を築くよう努めている。 ・本人に合った暮らしをしてもらっている。 ・できる範囲でしていただいている。 		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・関係を築いている。 ・行えていると思う。 ・毎月写真付きの近況報告を手書きで送り、面会時は普段の様子を伝えるようにしている。 ・関係を築いている。 ・月に1回近況報告を出している。面会時には本人の普段の様子を伝えている。 ・築けていると思う。 		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に努めている。 ・行っている。 ・本人・家族の希望を聞いたうえで行っている。 ・支援に努めている。 ・努めている。 ・している。 	利用者の中には、入居前からの関係の方がホームに訪問しており、利用者との交流の機会がとられている。デイサービスの利用者と馴染みの関係の方もあり、行事等を通じて交流にもつながっている。また、家族との外出や交流も行われており、喫茶や買い物を通じて外出している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に努めている。 ・支援に努めている。 ・性格や相性などを考えながら、スタッフが間に入り良い関係を保てるように努めている。 ・努めている。 ・努めている。 	/	/

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・相談や支援に努めている。 ・介護スタッフが関わることは少ない。 ・介護職員としては行っていない。 		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	<ul style="list-style-type: none"> ・希望、意向の把握に努めている。 ・希望、意向の把握に努めている。 ・できる限り希望に近づけるように努めている。 ・本人本位に検討している。 ・検討している。 ・努めている。 ・努力している。 	職員全員で利用者に関する情報の把握に取り組んでおり、計画作成担当者でもある管理者へ報告されている。職員による気付き等は、日常的な申し送り等の時間にも意見交換され、利用者の意向等を日常の支援につなげている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの暮らしの把握に努めている。 ・これまでの暮らしの把握に努めている。 ・入居前の生活歴の記録を確認し把握するよう努めている。 ・これまでの暮らしの把握に努めている。 ・努力しています。 ・努めている。 ・努めている。 		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの現状の把握に努めている。 ・暮らしの現状の把握に努めている。 ・日々のコミュニケーションや様子観察・家事参加・アクティビティ等を通して有する力を把握するようにしている。 ・現状の把握に努めている。 ・努めている。 ・努めている。 ・努めている。 		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・現状に即した介護計画を作成している。 ・現状に即した介護計画を作成している。 ・計画作成担当者・介護リーダー・管理者が中心になって作成、内容確認をするようにしている。 ・計画を作成している。 ・作成している。 ・している。 	介護計画については、6か月での見直しが行われているが、利用者の状態等にも合わせた短期間での見直しも行われている。また、日常的な職員間での情報交換を行いながら、見直しに合わせたモニタリングの実施が行われている。	介護計画の内容を職員間で共有し、日常の記録にも反映するように取り組みを行いながら、より短期間でのモニタリングにつながることを期待したい。

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・実践や介護計画の見直しに活かしている。 ・実践や介護計画の見直しに活かしている。 ・日々気づいたことや出来事・会話内容を記録し、共有・活用するようにしている。 ・見直しに活かしている。 ・活かしている。 ・している。 		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な支援に取り組んでいる。 ・対応できるよう努めている。 ・アイデアがあっても実現が難しいことが多い。 ・多機能化に取り組んでいる。 ・努めている。 ・努めている。 		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の把握に努めている。 ・楽しむことができるよう支援している。 ・支援している。 ・支援している。 ・支援している。 ・している。 		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な医療を受けられるように支援している。 ・支援している。 ・管理者・介護リーダーが中心に行っている。 ・支援している。 ・支援している。 ・している。 	複数の医療機関を運営している医療法人を母体に持っていることで、関連の複数の医療機関との連携が行われている。医師による訪問診療やホームからの受診支援等、医療面での柔軟な支援が行われている。また、関連の訪問看護による利用者の健康チェック等も行われている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な受診や看護を受けられるように支援している。 ・支援している。 ・週1回の訪問看護の際にあらかじめ気づいたことや情報を伝えている。 ・支援している。 ・支援している。 ・している。 		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・病院関係者との情報交換や相談に努めている。 ・努めている。 ・管理者・介護リーダーが中心に行っている。 ・関係づくりに努めている。 ・努めている。 ・努めている。 ・努めている。 		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人・家族等と話し合いを行っている。 ・チームでの支援に取り組んでいる。 ・管理者・介護リーダーが中心に行っている。 ・チームで取り組んでいる。 ・取り組んでいる。 ・取り組んでいる。 ・している。 	重度の方の受け入れも行われているホーム関連の医療機関を協力医療機関としており、利用者の身体状態に合わせた生活場所の移行が可能な体制がつけられている。ホームでも可能な支援が行われているが、看取り支援については、関連の医療機関と連携して行われている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・急変や事故発生時の備えに努めている。 ・努めている。 ・フロアに掲示してある救急対応マニュアルに沿って行っている。実際的な訓練は行っていない。 ・身に付けている。 ・努めている。 ・努めている。 		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への対応に努めている。 ・努めている。 ・定期的に避難訓練を行なっている。 ・努めている。 ・定期的に行なっている。 ・努めている。 	年2回の避難訓練の際には、夜間を想定した訓練や通報装置の確認等が行われている。新たに水害想定の実施しており、職員間での確認が行われている。また、併設のデイサービスとの合同の訓練も実施している。	運営推進会議を定期的を開催するようになったこともあり、地域の方との連携にもつながることを期待したい。また、現状、建物1階に保管されている備蓄品の場所について、ホームの継続した検討に期待したい。

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉かけや対応をこころがけている。 ・心がけていると思う。 ・丁寧な言葉使いを心掛け、訪室・トイレ・入浴時は必ずノックをしている。 ・できる限りしている。 ・対応している。 ・心がけている。 ・心がけている。 	ホームの理念に利用者の尊厳への配慮が掲げられており、職員が日常的に利用者への対応を意識するような働きかけが行われている。また、ホームでは新たに、尊厳という言葉の意味をより分かりやすく表現する取り組みも行われており、職員への浸透にも取り組んでいる。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の思いや希望への対応を心がけている。 ・心がけている。 ・思いや希望を言いやすいようにコミュニケーションを心掛けている。 ・心がけている。 ・働きかけている。 ・一人一人にコミュニケーションを心掛けている。 ・心がけている。 		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り希望にそって支援している。 ・努力している。 ・できるだけ本人のペースを大切にしている。 ・支援している。 ・支援している。 ・支援している。 ・支援している。 		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・その人らしい身だしなみを支援している。 ・努力している。 ・日々の整容・整髪の際、声かけ見守りを行っている。 ・身だしなみに支援している。 ・支援している。 ・支援している。 ・支援している。 		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・食事が楽しみなものになるような工夫をしている。 ・行えている。 ・下準備・盛付け・台拭き・食器お盆拭き等、各々ができる事をして頂いている。 ・一緒にしている。 ・している。 ・している。 ・している。 	職員でメニューを考えてユニット毎に調理が行われている。利用者も買い物、調理、片付け等、できることに参加している。日常のおやつ作りや季節等に合わせた食事の提供の他にも、身体状態に合わせたミキサーやトロミ等の対応も行われている。また、食事の際には、職員も利用者と一緒に食事を行っている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養摂取や水分確保の支援をしている。 ・行えている。 ・量・栄養バランスは夫々の状態・希望に合わせて、また、水分は声かけ・時間差・代替品で確保できるようにしている。 ・応じた支援をしている。 ・支援をしている。 ・している。 	/	/
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人に応じた口腔ケアをしている。 ・行えている。 ・毎食後ではなく朝夕の2回、できるだけ本人、不足分は介助を行なっている。 ・できる限りしている。 ・している。 ・している。 	/	/

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・自立にむけた支援を行っている。 ・行っている。 ・一人一人の排尿パターン・量を考え、声かけ・誘導を行なっている。 ・支援を行っている。 ・行っている。 ・している。 ・している。 	利用者全員の排泄状態の記録を残しながら、職員間で情報を共有する取り組みが行われており、トイレでの排泄につなげている。訪問看護等による、排泄に関する医療面での支援も行われており、排泄状態の維持、改善につなげる取り組みが行われている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・便秘の予防と対応に取り組んでいる。 ・取り組んでいる。 ・水分不足傾向の方には声かけし代替品を提供。食事は野菜・海藻などを多く使った献立を工夫している。 ・取り組んでいる。 ・している。 		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴を楽しめるよう個々の支援をしている。 ・支援している。 ・一人一人の体調・好みを考え、楽しみとなるように配慮している。 ・努めている。 ・行っている。 ・している。 ・している。 	入浴を毎日準備しており、利用者が週3回の午後に時間に入浴が行われている。入浴を拒む方についても、職員間で声かけを行い、定期的な入浴につなげている。また、状況に合わせた職員2名での対応や季節に合わせた柚子湯や菖蒲湯等の取り組みも行われている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣に応じた支援をしている。 ・支援している。 ・体調・睡眠状態・時間などを考え、休息の声かけや傾聴に努めている。 ・支援している。 ・支援している。 ・している。 ・している。 		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。 ・努めている。 ・処方箋・薬品名カードの確認や、薬学の研修会に参加し、知識を高めている。 ・努めている。 ・努めています。 ・している。 ・している。 		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・気分転換等の支援をしている。 ・心がけている。 ・家事作業・作品作り・散歩などを日課として行えるよう支援している。 ・支援している。 ・支援しています。 ・している。 ・している。 		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り外出の支援をしている。 ・可能な限りしている。 ・全員が家族と外出や旅行を楽しめるわけではないので、スタッフが関わって散歩・行事・地域の祭りが楽しめるよう支援している。 ・できるだけ支援している。 ・支援しています。 ・できる限りしている。 ・できる限りしている。 	ホームの前に広い公園があることで、季節や天候等にも合わせながら、公園を散策する取り組みが行われている。地域で行われている毎月の行事に参加する等、定期的な外出支援も行われている。また、フードコート等への外食の機会もつくられている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限りしている。 ・本人希望により小銭を所持している方もあるが、買い物での支払いには使っていない。 ・支援しています。 ・できる限りしている。 ・できる限りしている。 		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族の状態・関係性に配慮し、個々に対応している。 ・本人と家族の合意のもと携帯電話を所持しているケースはあるが、施設電話は基本的に使用していない。 ・できる方に支援している。 ・支援している。 		
52	(19)	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・居心地よく過ごせるような工夫をしている。 ・工夫している。 ・共用スペースの清掃に努め、不快な刺激とならないよう努めている。季節感のある作品を作り掲示し、快適な環境を心掛けている。 ・工夫している。 ・している。 	<p>ホームのリビングは建物の2階と3階にあり、南向きでもあることで採光に優れており、利用者が日常生活を明るい雰囲気ですごすことができる生活環境となっている。また、季節感のある飾り付けや利用者の作品等の掲示が行われている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所の工夫をしている。 ・工夫している。 ・その方に快適と思われる席や場所を考え、誘導している。 ・工夫をしている。 ・工夫をしています。 ・している。 		
54	(20)	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・居心地よく過ごせるような工夫をしている。 ・工夫している。 ・居室清掃や作品の掲示により心地よく楽しく過ごせるように室内の工夫をしている。 ・工夫をしている。 ・工夫をしています。 ・している。 	<p>居室については、洋室と和室を用意することで、利用者の入居前の生活の継続にも配慮した対応も可能である。シンプルな雰囲気の居室の方もいるが、利用者、家族の意向等にも合わせながら、馴染みのある家具類の持ち込みが行われている方もいる。</p>	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ自立した生活が送れるように工夫している。 ・工夫している。 ・一人一人のペースやできる事を見極め、時間がかかっても見守る支援を心掛けている。 ・工夫をしている。 ・工夫をしています。 ・している。 	/	/